



鳥帽子への径 (夏20260814)

しらかば通信

東京真田町の会 No.32



小鳥帽子から鳥帽子を望む

2025 (令和7) 年度 第38回総会・懇親会のご案内

みなさま、清々しい日々をお過ごしのこととお慶び申し上げます。この冬、日本海側および東北・北海道では積雪 3m をこえたと報じられていました。一方、関東では3月中旬にチラチラあった粉雪も 5cm 位で終わりました。その数日後は桜景色になりそうな風の吹きまわしになり、野山の芽吹きをおおらかに愉しめる時節はすぐそこに感じられます。

さて、ここに第三十八回総会・懇親会のご案内をお届けします。

年に1回のこのとき、おたがいに声をかけお誘いあいご出席いただきたく、みなさまの元気な姿に会えることを、役員一同お待ちしております。上田市及び真田地域からのご来賓には例年のように活気に満ちたふるさとの動向、みどり豊かな大地や山河への抱負などをご披露いただきます。ふるさと今昔の話題などで大いに盛り上がることと思います。講演では、昨年同様に堀内道夫氏による第二弾「認知症について、血流の大切さ」をご講演いただきます。ご期待下さい。

1. 第38回総会・懇親会

記

期 日 2025(令和7)年5月18日(日)
会 場 アルカディア市ヶ谷私学会館、六階「霧島」
千代田区九段北4-2-25、TEL03-3261-9921(代)
受 付 11:30より
総 会 12:00~12:30
講 演 12:40~13:10 講師 堀内道夫氏

— 記念撮影・休憩 —

懇親会 13:30~16:30
懇親会費 8,000円(会員でない方は4,000円)
年会費 2,000円

出欠の返信方法 同封の返信葉書で4月25日(金)までにお送り下さい。締切り後に出席を希望される方は、返信葉書または電話でご連絡下さい。

懇親会での余興や娯楽 籤引きによる贈りものなど、また、カラオケ時間もあります。

— そのほかのご案内 —

- 1) 年会費(2,000円)を払込取扱票にて振込願います。
- 2) 返信葉書に記入された近況は日本ダボス No.38へ掲載されます。

- 3) お問い合わせの際は下記へご連絡ください。

会長・事務局 深町共榮

TEL 090-7225-6491

副会長 柴田小夜子

TEL 03-3467-4035

- 4) 次の各駅から会場までは徒歩約2分です。

- a) 地下鉄有楽町線・南北線 市ヶ谷駅 (出口は1、A1)
- b) 地下鉄新宿線 市ヶ谷駅 (出口はA1、A4)
- c) JR 中央総武線 (各駅停車) 市ヶ谷駅



2. 第38回総会・

懇親会にあたって

会長 深町 共榮

春暖のみぎり、会員の皆様にはご健勝にてお過ごしのことと存じます。

令和7年度に入り、早くも「東京真田町の会」第38回総会・懇親会を開催する運びとなりました。会員の皆様には、出来るだけ都合をつけてご出席頂きますよう、ご案内申し上げます。

令和元年からのコロナ感染対策が取られ、移動がままならず、定例の総会が2年間対面での開催ができませんでした。令和4年度は、開催時期を半年遅らせて開催となり、コロナ感染も第5類に移行したこの2年間、やっと通常に戻り5月に総会が開催できるようになりました。最近になり社会生活もほぼ元通りの活気を取り戻してまいりましたが、コロナのため落ち込んでしまった生活習慣を元に取り戻すことは、思ったよりも難しいものと感じています。

コロナ禍においては、ビデオ会議が急速に普及し、リモートワークを認める企業が増え、インターネットを活用した生活習慣に大きな変革が見られました。コロナが過ぎて対面での行事がかなり復活してきましたが、しかし、中には復活できないケースもあります。当会では、会員の高齢化が進み、退会会員が増え、現在の会員数は、最

盛期の十分の一ほどに減ってしまい、総会への参加者が減りつつあります。なんとか参加者を増やしたいものと思います。申し訳ありませんが、会を維持するために、昨

年の総会にて年会費を200円に引き上げさせていただきます。どうかご理解のほど願います。また、役員のなり手が減り、現在、会長は事務局と会計を兼ねています。このため、会員皆様へのサービスに行き届かない点が多いと思いますが、お許し願います。

ここで、一つ嬉しいニュースがあります。当会初代会長の小林孝雄さん(曲尾出身)

が、昨年の誕生日にて白寿(99歳)を迎えられました。お子様お孫様がお集まりになり、賑やかに「白寿の祝い」をもたれたとのことです。小林初代会長さんは、9年前の日本ダボス28号に、「高齢者講習雑感」という記事を寄せていただいています。それによりますと、卒寿(90歳)こえても免許証の更新をされた旨を述べられており、この当時からご健康の様子がうかがえます。

今年、紀寿(百歳)を迎えられることとなります。益々ご壮健にてお過ごしください。また、日本ダボス38号の発行の折には、近況の記事をお寄せいただきたいと思います。

会員の皆様、会に出席して下さると真田の思い出を語りあい、旧交をあたため、若返りをはかりましょう。

追記

不思議です。私の本棚に紙製のブックケースに入った「真田中学校三十年誌」がありました(写真)。何時頃本棚に紛れ込んだのか記憶がなく、またその中身を見た覚えもありません。前々から、忘れかけていた中学生時代の友の名前を知りたいと思つていました。幸いにもこの記念誌に同窓生の名簿がありました。早速、目を通し、何君は何組にいたのかが分かり、昔の記憶がすこし甦りました。これから、この記念誌を読み、真田中学の変遷を知ろうと思つてい



真田中学校三十年誌
昭和60年11月16日発行
A5版、378頁
生徒数 昭和31年度 853名
昭和60年度 412名
令和6年度 204名

総会における講演

「認知症について、血流の大切さ」

講師 堀内道夫氏

- ・光と風の研究所代表取締役
- ・静岡大学工学部客員教授
- ・アンチエイジング研究会理事



3. ふるさと小中

学校新入生数

令和6(2024)年度(入学おめでとう)ごさいます。表1に示すようにこの年度における両中学校の新入生数合計は74名(2023年度は括弧つき数値)、および四つの小学校新入生のそれは64名でした。(真田自治センターおよび各校のHP調査による)

表1 令和6(2024)年度真田地域小・中学校入学人数

学校名	/人	令5年度/人
菅平中学校	12	(12)
真田中学校	62	(65)
中学校生徒数計	74	(77)
菅平小学校	6	(8)
長小学校	11	(15)
傍陽小学校	7	(8)
本原小学校	40	(26)
小学校生徒数計	64	(57)

入学式2024(令6)年4月祝慶

4. 年会費の振込を同封の振込用紙にて、会費2000円の振込をお願いします。

しらかば通信 No.32、発行日 2025(令和7)年3月31日、発行 東京真田町の会

発行責任者および住所 会長・事務局 深町 共榮、〒386-2203 長野県上田市真田町傍陽 825-7

Tel & Fax 0268-75-3886、携 090-7225-6491 会費振込先 ゆうちょ銀行 口座番号 00110-1-255577

編集部 会長・事務局 深町 共榮、編集長 一之瀬 和夫

